

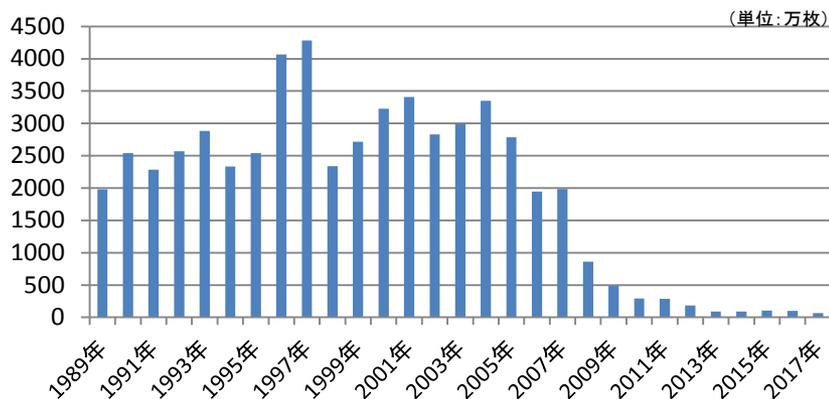
総合取引所の実現に向けて

平成30年10月
農林水産省食料産業局

1. 我が国の農産物先物取引について

- 農産物の取引量については、1997年にピークを記録した後、2001年以降減少傾向。
- 我が国の商品取引所は、現在、(株)東京商品取引所(工業品・農産物を取扱い)と、大阪堂島商品取引所(農産物のみを取扱い)の2か所に集約。

○ 我が国の農産物の先物取引の推移(取引量と品目)

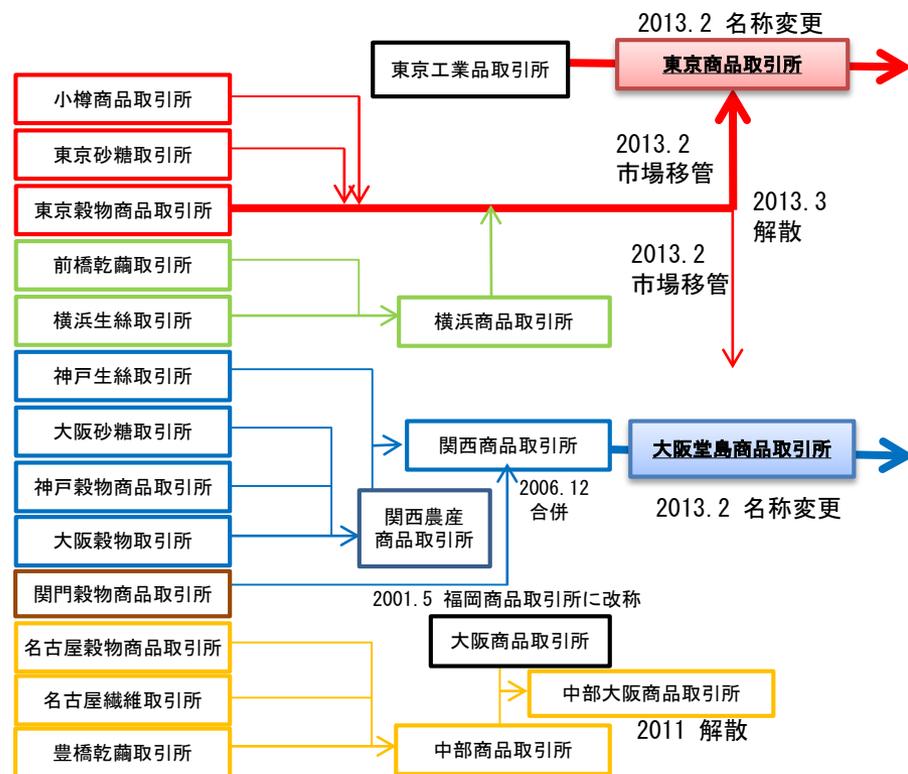


	1989年	1997年 (ピーク時)	2001年	2017年 (直近)
農産物 (農産物/ 商品全体)	1,981万枚 (55.7%)	4,282万枚 (56.1%)	3,409万枚 (28.2%)	67万枚 (2.7%)
商品全体	3,558万枚	7,634万枚	12,106万枚	2,453万枚
品目	大豆、小豆、 大手亡豆、馬 鈴しよでん粉、 甘しよでん粉、 生糸、乾繭、 精糖、粗糖 (9品目)	大豆、小豆、 とうもろこし、 甘しよでん粉、 生糸、乾繭、 精糖、粗糖 (8品目)	大豆、大豆ミール、 小豆、とうもろこし、 じゃがいも、コー ヒー、生糸、乾繭、 精糖、粗糖、鶏卵、 ブロイラー等 (14品目)	大豆、小豆、 とうもろこし、 米穀、粗糖、 冷凍えび等 (7品目)

その他過去の取扱品目：雑豆類、魚油、魚粕(主として1950年代)等。

注：大豆等については仕様の異なる複数の商品として取引されている場合がある。

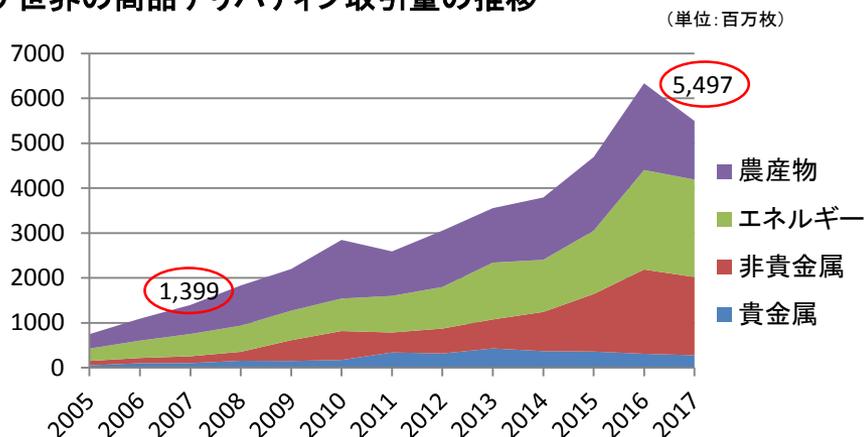
○ 我が国の農産物の取引所の変遷



2. 世界の農産物先物取引の動向

- 世界の商品デリバティブ取引量は、10年間で全体は約4倍、農産物は約2倍に増加
- シカゴ商品取引所の農産物の先物取引量は、10年間で1.9倍に増加

○ 世界の商品デリバティブ取引量の推移



○ うち農産物デリバティブ取引量の推移



出展: Futures Industry Association

○ シカゴ商品取引所における農産物先物取引の動向

- ・ 米国のシカゴ商品取引所(2007年にCMEグループが買収)では、トウモロコシ、大豆、小麦等の先物取引を行っており、2017年の取引量は、農産物全体で2億4800万枚。
- ・ 10年間でトウモロコシが1.6倍、大豆が1.7倍、小麦が2.3倍に増加。農産物全体では1.9倍に増加。

○ シカゴ商品取引所の農産物先物取引量

	2007年	2017年	2017/2007(倍)
トウモロコシ	55	90	1.6倍
大豆	32	55	1.7倍
シカゴ軟質冬小麦	-	34	-
カンザスシティ硬質冬小麦	-	13	-
小麦計	20	46	2.3倍
その他	27	57	2.1倍
農産物計	133	248	1.9倍
商品計	173	301	1.7倍

(注)・CMEグループのホームページから計算。(単位:百万枚)
 ・農産物計にはオプション取引を含まない。

3. 総合取引所への対応について

- 農水省は従来から賛成の立場

国会での答弁

- 平成26年6月18日・衆議院・農林水産委員会

(樋口尚也 委員)

総合取引所の実現に向けては、(中略)大臣の御決意をお伺いしたいと思います。

(林芳正 農林水産大臣)

総合取引所構想につきましては、昨年六月に閣議決定されました規制改革実施計画、ここにおきまして、改正金融法の着実な実施を初め、総合的な取引所の実現に向けて所要の整備に積極的に取り組む、こういうふうになっております。我が省としても、関係省庁と連携して、関連規定の整備等を進めてきたところでございます。

総合取引所の実現は、農林水産省としても早期に取り組むべきものと考えておりまして、これまでも、関係省庁と連携して関連規定の整備を進めてきたところでございますが、今後とも、今お話もありました、取引所を初めとする関係者、それから関係省庁とよく連携して、総合取引所を可及的速やかに実現できますように、積極的に取り組んでまいりたい、こういうふうに思います。

- 平成27年2月25日・衆議院・予算委員会

(樋口尚也 委員)

昨年の国会で、私も二度、林大臣にお伺いをしました。農水省としては早く総合取引所の実現について取り組みたいと二回答弁をいただきました。(中略)林大臣におかれましては、現在においてもこのような見解であると理解して間違いないでしょうか。

(林芳正 農林水産大臣)

ただいま麻生金融担当大臣からも御答弁をいただいて意を強くしておりますが、今おっしゃっていただいたように、積極的に取り組むということで日本再興戦略にも書かれておりますし、私も、昨年の農林水産委員会で樋口先生からの御質問を二度ほどいただきましたが、そういうふうにご答弁をさせていただきました。